平 成 ２ ６ 年 度

公共下水道事業特別会計補正予算書

（第２号）

北名古屋市

平成２６年度北名古屋市公共下水道事業特別会計補正予算（第２号）

平成２６年度北名古屋市の公共下水道事業特別会計補正予算（第２号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第１条　歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ５１，６００千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ１，９１６，４７９千円とする。

２　歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第１表　歳入歳出予算補正」による。

（地方債の補正）

第２条　地方債の変更は、「第２表　地方債補正」による。

平成２７年２月２３日提出

北名古屋市長　長　瀬　　保

第１表　歳入歳出予算補正

歳　入

（単位：千円）

款	項	補正前の額	補　正　額	計
2 使用料及び手数料		280,989	△15,500	265,489
	1 使用料	280,911	△15,500	265,411
4 繰入金		667,000	△18,600	648,400
	1 一般会計繰入金	667,000	△18,600	648,400
6 諸収入		17,211	4,100	21,311
	1 延滞金、加算金及び過料	200	600	800
	3 雑入	17,010	3,500	20,510
7 市債		573,600	△21,600	552,000
	1 市債	573,600	△21,600	552,000
歳　入　合　計		1,968,079	△51,600	1,916,479

歳　出

（単位：千円）

款	項	補正前の額	補　正　額	計
1 総務費		298,030	△17,000	281,030
	1 総務管理費	298,030	△17,000	281,030
2 下水道建設費		1,207,470	△21,600	1,185,870
	1 下水道建設費	1,207,470	△21,600	1,185,870
3 公債費		427,500	△13,000	414,500
	1 公債費	427,500	△13,000	414,500
歳　出　合　計		1,968,079	△51,600	1,916,479

第２表　地方債補正

起債の目的	補　正　前				補　正　後			
	限度額	起債の方法	利　率	償還の方法	限度額	起債の方法	利　率	償還の方法
流域下水道整備事業	千円 106,400	普通貸借又は証券発行	2.5%以内 (ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金、地方公共団体金融機構資金及び銀行等引受資金について、利率の見直しを行った後においては、当該利率見直し後の利率)	政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合にはその債権者と協定するものによる。ただし、市財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、又は繰上償還もしくは低利に借換えすることができる。	千円 84,800	普通貸借又は証券発行	2.5%以内 (ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金、地方公共団体金融機構資金及び銀行等引受資金について、利率の見直しを行った後においては、当該利率見直し後の利率)	政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合にはその債権者と協定するものによる。ただし、市財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、又は繰上償還もしくは低利に借換えすることができる。

平成２６年度公共下水道事業特別会計
補正予算（第２号）に関する説明書

歳入歳出補正予算事項別明細書

1　総　括

（歳　入）

（単位：千円）

款	補正前の額	補　正　額	計
2　使用料及び手数料	280,989	△15,500	265,489
4　繰入金	667,000	△18,600	648,400
6　諸収入	17,211	4,100	21,311
7　市債	573,600	△21,600	552,000
歳　入　合　計	1,968,079	△51,600	1,916,479

（歳　出）

（単位：千円）

款	補正前の額	補　正　額	計	補正額の財源内訳			
				特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
1　総務費	298,030	△17,000	281,030	0	0	△15,500	△1,500
2　下水道建設費	1,207,470	△21,600	1,185,870	0	△21,600	0	0
3　公債費	427,500	△13,000	414,500	0	0	0	△13,000
歳出合計	1,968,079	△51,600	1,916,479	0	△21,600	△15,500	△14,500

２　歳　入

（単位：千円）

２款 使用料及び手数料　　１項 使用料

目	補正前の額	補　正　額	計	節 区　分	節 金　額	説　明	
1 総務使用料	280,911	△15,500	265,411	1 下水道使用料	△15,500	現年分	△15,500
計	280,911	△15,500	265,411				

４款 繰入金　　１項 一般会計繰入金

1 一般会計繰入金	667,000	△18,600	648,400	1 一般会計繰入金	△18,600	一般会計繰入金	△18,600
計	667,000	△18,600	648,400				

６款 諸収入　　１項 延滞金、加算金及び過料

1 延滞金	200	600	800	1 延滞金	600	受益者負担金延滞金	600
計	200	600	800				

６款 諸収入　　３項 雑入

1 雑入	17,010	3,500	20,510	1 雑入	3,500	消費税等還付金	3,500
計	17,010	3,500	20,510				

７款 市債　　１項 市債

1 下水道債	573,600	△21,600	552,000	1 下水道整備事業債	△21,600	流域下水道整備事業債	△21,600
計	573,600	△21,600	552,000				

3　歳　出

（単位：千円）

1款 総務費　　1項 総務管理費

目	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳 特定財源 国県支出金	地方債	その他	一般財源	節 区分	節 金額	説明
2 維持管理費	272,799	△17,000	255,799			△15,500 「使用料及び手数料」 現年分 △15,500	△1,500	13 委託料	△1,000	○ 下水道（雨水）維持管理費 △1,000 13 委託料 △1,000 ポンプ場施設管理 △1,000
								19 負担金補助及び交付金	△16,000	○ 下水道（流域）維持管理費 △16,000 19 負担金補助及び交付金 △16,000 負担金 △16,000 流域下水道維持管理費 △16,000
計	298,030	△17,000	281,030			△15,500	△1,500			

2款 下水道建設費　　1項 下水道建設費

目	補正前の額	補正額	計	国県支出金	地方債	その他	一般財源	区分	金額	説明
1 下水道建設費	1,207,470	△21,600	1,185,870		△21,600 「市債」 流域下水道整備事業債 △21,600			19 負担金補助及び交付金	△21,600	○ 流域下水道整備事業費 △21,600 19 負担金補助及び交付金 △21,600 負担金 △21,600 新川流域下水道建設 △21,600
計	1,207,470	△21,600	1,185,870		△21,600					

3款 公債費　　1項 公債費

目	補正前の額	補正額	計	国県支出金	地方債	その他	一般財源	区分	金額	説明
2 利子	207,149	△13,000	194,149				△13,000	23 償還金利子及び割引料	△13,000	○ 利子 △13,000 23 償還金利子及び割引料 △13,000 起債償還利子 △13,000
計	427,500	△13,000	414,500				△13,000			

地方債の前々年度末における現在高並びに前年度末及び当該年度末における現在高の見込みに関する調書

区分	前々年度(24)末現在高	前年度(25)末現在高見込額	当該年度中増減見込 当該年度中起債見込額	当該年度中増減見込 当該年度中元金償還見込額	当該年度末現在高見込額
	千円	千円	千円	千円	千円
1 普通債	9,810,892	10,221,179	(84,800) 636,800	220,350	10,637,629
公共下水道	6,748,834	7,006,330	(84,800) 552,000	136,324	7,422,006
流域下水道	3,062,058	3,214,849	84,800	84,026	3,215,623
合計	9,810,892	10,221,179	(84,800) 636,800	220,350	10,637,629

備考( )内の数値は、当該年度中起債見込額のうち前年度の繰越明許費に係る起債見込分を示しています。